

(社)海と渚環境美化推進機構の取組

平成 20 年 2 月 18 日

(社)海と渚環境美化推進機構

専務理事 嶋 建男

1. (社)海と渚環境美化推進機構(マリンプルー21)について

当機構は地方公共団体をはじめ、海と渚の環境美化に賛同する各種の団体・企業を中心として平成 4 年農林水産大臣認可の公益法人として設立され、国や地方公共団体、更に漁業団体やボランティア団体等と連携を保ち、海浜の清掃活動に対する支援や環境美化に対する普及啓発を行っています。

2. 平成 19 年度の主な事業(漂流・漂着ゴミ対策)について

(1)海と渚の清掃活動への呼び掛け、支援及び普及啓発

ボランティア団体等が行う海と渚の海浜清掃活動に対し、清掃資機材を支援して海と渚のクリーンアップ運動の全国展開を図っています。

また、当機構のホームページ等を活用して、海と渚の海浜清掃活動、海浜生物の保護、沿岸・海洋環境の保全等に関する情報提供を行っています。

また、全国豊かな海づくり大会のプレイベントとして、且つ「海の日」記念行事の一環として、毎年全国一斉海浜清掃旗揚げ式を行い、全国津々浦々に向けて海浜清掃を呼び掛けています。

さらには、当機構が認定している海浜美化指導員(マリンプルーレンジャー：全国 170 名余)が地域の中核となって行う地域の海浜美化活動に対し、必要な資機材の提供や普及啓発資料を提供して、活動支援を行っています。

一方、流木や漂着ゴミが多量に漂流・漂着・散乱している地域における清掃、ゴミ収集除去に対して支援を行っています。

また、都道府県等の協力を得て、我が国の沿岸・海浜等の漂着ゴミ清掃の状況を把握し、活動事例等を収集取りまとめ(ゴミマップ)、関係先に提供しています。

(2)漂着物のモニタリング調査

海と渚の環境美化活動を全国的に推進するため、当機構では「海の羽根募金」を行っているが、頂いた募金を用いて、全国 4 箇所の海浜等において、専門家の先生にお願いして、漂着ゴミのモニタリング調査を実施するとともにパンフレットの作成やゴミ袋等清掃資材の支援等を行っています。